

未来



全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中野支部
機関紙「みらい」
NO. 4376
23年8月25日(金)
Tel・Fax 095-828-1953
文責 支部書記長

益々広がる地域格差 物価高騰に追いつかない最低賃金

おはようございます。

まだまだ熱中症警戒アラートが出されるほど、暑い日が続いていますのでこまめな水分補給で乗り切りましょう。

先日、長崎地方最低賃金審査会は、2023年度の長崎県最低賃金を、現行から45円引き上げて、898円にするよう長崎労働局長に答申しました。引き上げ額は2022年度以降で過去最大。中央審議会が示した目安額よりも6円上乗せになりました。

これまで長崎県の最低賃金は「全国で最低の853円」でしたが、答申通りになれば全国で最低の賃金でなくなります。

最低賃金の全国平均が昨年度から43円増えて今年度初めて1004円になります。けれど全国の最低賃金の地域格差は220円で昨年よりさらに1円広がりました。「なぜ同じ仕事をしていのに地域で最低賃金が違うのでしょうか？」

今の最低賃金決定の3要素は、「その地域の労働者の生計費と賃金、事業者の支払い能力」を考慮して決められています。地域別である限り、時給の高い都市部に人口が

一極集中してしまうなどの、構造的な問題があります。これは私たちの働く郵政の職場でも同じです。



郵政には「郵政最賃」制度があります。

郵政最賃は、毎年10月に改定される地域別賃金を10円単位で切り上げ、20円プラスした額が郵政グループ各社統一の「企業内最賃」となっています。2023年度では、最高額は東京で1113円、最低額は沖縄で896円となり、郵政の職場でも地域格差は220円あり、大きな課題です。

2023年度改定後の最低賃金

全国平均額 1004円		北海道 960円		青森 898円	岩手 893円	宮城 923円	福島 900円	栃木 954円	茨城 953円	千葉 1026円
山口 928円	島根 904円	鳥取 900円	福井 931円	富山 948円	秋田 897円	山形 900円	群馬 935円	新潟 931円	長野 948円	石川 933円
佐賀 900円	福岡 941円	香川 918円	兵庫 1001円	京都 1008円	滋賀 967円	大阪 1064円	奈良 936円	和歌山 929円	徳島 896円	愛媛 897円
長崎 898円	大分 899円	徳島 896円	宮崎 897円	鹿児島 897円	高知 897円	香川 918円	徳島 896円	愛媛 897円	高知 897円	高知 897円
熊本 898円	鹿兒島 897円	高知 897円	香川 918円	徳島 896円	愛媛 897円	高知 897円	高知 897円	高知 897円	高知 897円	高知 897円
沖縄 896円										

今回の改定で、時給が40円上がると、年間だと「約8万円」の給与アップになります。

しかし近年急速な物価高騰が続いています。先月の時点で、今年も約3万品目の値上げが予定されており、特に主要な飲料食品メーカーなど195社が年内の値上げを発表しています。

最低賃金が改定される10月には、すでに発表されているだけでも酒類や調味料など約3700品目、全体では8000品目にまで広がる可能性があることが明らかになっています。

さらに、光熱費、ガソリン価格も高騰しており、最低賃金が40円上がったとしても、近年の物価高に見合った額だとは到底思えません。私たち郵政ユニオンは、



全国どこでも8時間働けば、人間らしく生活できる賃金を確立することが重要だと考えます。そのためには地域間格差を廃止し、「最低賃金全国一律1500円」にすることが必要です。

昨年までの最低賃金地域間格差



スーパー大手のK社は、全国どの店舗で働いても時給1500円としています。日本郵政には、内部留保が何兆円もあります。K社を見習って、全国一律「郵政最賃1500円」としても十分経営は成り立ちます。そうすれば期間雇用社員が集まらなくて要員不足に苦しむということは無くなると思うのですが…。

期間雇用パート労働者の皆さん！ 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。
1集-海江田, 2集-向井, 3集-山田, 支部・分会の役員へ。

郵政ユニオン長崎の
ホームページはこちら



中間競争せず、弱い立場の人と共に取り組んで闘おう。期間雇用社員の希望を全員の正社員化を。めげず、均等待遇を。ユニオンは労基法裁判に勝利したぞ！